

[004]附属環境工学研究教育センター研究活動報告

<https://doi.org/10.15017/4795160>

出版情報：附属環境工学研究教育センター研究活動報告. 4, 2022-07-22. Center for Research and Education of Environmental Technology, Faculty of Engineering, Kyushu University

バージョン：

権利関係：



編集後記

附属環境工学研究教育センター研究活動報告第4号をお届け致します。本号は令和3年度の附属環境工学研究教育センターの研究活動、研究成果、研究業績、社会連携・国際協力・教育啓発活動、外部資金導入実績などが掲載されております。コロナ感染のピークが何度も訪れ研究・教育活動が規制される中ではありますが、様々な分野で活発な活動が行われていることをお感じいただけることと思います。

2020年より続いておりますコロナウィルス感染拡大は、これまで対面で行われてきた授業や学会発表などの研究・教育面で大きな変化を強いられることになりました。このことによって多くの教員・学生に負担がかかり精神的、肉体的に大きく疲弊することとなりました。その中で授業や学術講演会にZoomやWebexなどのオンラインミーティングツールが急速に導入されることにより、これまでの対面形式からオンライン形式や両者を取り入れたハイブリッド形式など形態が多様化しました。また、授業や会議でのニーズが取り入れられて、これらのプラットフォームが頻繁に更新されることによって、単にカメラ越しに会話するだけでなく、チャット、ホワイトボードなどのツール類も拡充されて非常に便利になりました。一方で対面には対面の良いところがあり、最近では両者の良いところを活用した新しい形での研究・教育活動にようやく慣れてきたところだと思います。今後はこれらのツールを活用した新しい研究成果が次々と出てくるのではないかと思います。

最後に本報告の編集にご協力いただきました皆様に御礼申し上げますとともに、皆様の今後のご発展をお祈り申し上げます。

(西島記)